

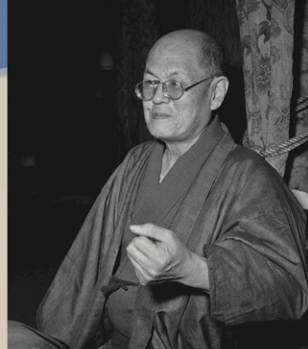
武者小路実篤の代表作 『真理先生』



登場人物は実篤の分身

(真理先生+馬鹿一+白雲+泰山) ÷ 5 = **この男**

少しずつ理想化しているので、実際の自分は4人を足して5で割ったくらいだと言っています。



「真理先生」を書いた頃の実篤
昭和25(1950)年



哲学者のような

真理先生



石や草ばかりかく画家

馬鹿一



有名な人気画家

白雲



無名の書家

兄弟

泰山



老芸術家たちが出会うと、 物語がはじまる……。

続きは本編で!!

この本です
オススメ

- 有名人の白雲が無名の馬鹿一に嫉妬するのはなぜ？
- ▶ 世間の評価だけが価値があるのかな？

- 「戦争はなぜやまないのです？」
- ▶ 真理先生の答えは？

作品を読む
47のかがみ

- 真理先生と白雲の企み。はたして馬鹿一は？
- ▶ 出会いは新しい道を開く

- クライマックスは真理先生の演説
- ▶ 実篤の思いとは？

さあ
「真理先生」
読んでみよう